

## ◇人口ビジョン（案）補足資料（資料編）

## ■草津市 自然増減と社会増減の影響度分析

(人)

種 別	2040年 総人口
パターン1(社人研推計準拠)	145,134
シミュレーション1(パターン1+出生率上昇)	154,048
シミュレーション2(シミュレーション1+移動均衡(ゼロ))	131,267

種 別	影響度 分析	影響度 5段階整理
自然増減影響度:シミュレーション1÷パターン1	106.1%	3
社会増減影響度:シミュレーション2÷シミュレーション1	85.2%	1

\* 国から提供された分析シートをもとに算出

## &lt;参考&gt;

図表 将来人口における自然増減の影響度、社会増減の影響度（滋賀県市町）

		自然増減の影響度(2040)				
		1	2	3	4	5
社会 増減 の 影響 ( 2 0 4 0 )	1		近江八幡市、守山市、栗東市、豊郷町	大津市、彦根市、草津市、日野町		
	2		野洲市、愛荘町	長浜市、甲賀市、高島市、東近江市、米原市		
	3			湖南市、竜王町、多賀町		
	4			甲良町		
	5					

## ■草津市に常住し、草津市に従業・通学する者

		計	15歳以上 就業者	15歳以上 通学者
平成22年	当地に常住する就業者・通学者	73,098	61,563	11,535
	自市町村で従業・通学	36,421	29,511	6,910
	他市区町村で従業・通学*	34,745	30,464	4,281

\* 他市区町村に従業・通学で、従業地・通学地「不詳」を含む。

資料: 国勢調査